

## 諏訪之瀬島

### 火山活動度レベル

火山活動度レベルは、3（小規模噴火の発生）でした。

### 概況

噴火が 11 回発生し、火山活動は活発な状態で経過しました。爆発的噴火はありませんでした。1 日、2 日と 20 日に集落で少量の降灰がありました。

### 噴火活動の状況

噴火は、1～2 日、6～10 日、12～14 日と 20 日に発生しました。爆発的噴火の発生はありませんでした（2 月：0 回）。

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、火山灰を含んだ噴煙の最高高度は、8～10 日の 1,000m でした。また、1 日、2 日と 20 日に集落（御岳の南南西 4 km）で少量の降灰がありました（図 2、図 3）。

### 噴煙活動の状況

中之島に設置している監視カメラおよび十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、噴煙の最高高度は 8～10 日の 1,000m でした（図 2、図 3）。

### 地震・微動活動の状況

火山性地震の発生回数は、A 型地震が 5 回（2 月：0 回）、B 型地震は 47 回（2 月：1 回）でした。また、火山性連続微動が時々発生しました（図 2～4）。

なお、2 月 6 日から 3 月 3 日まで観測機器の障害により欠測となりました。

### 上空からの観測結果

2 日に海上自衛隊鹿屋航空基地救難飛行隊の協力を得て、上空からの観測を行いました。

14 時 35 分から約 30 分間の観測期間中、噴火を観測し、灰白色の噴煙が高さ 200～300 m まで上がり、南へ流れていました。火口及び噴気地帯周辺には大きな変化はありませんでした（図 5）。

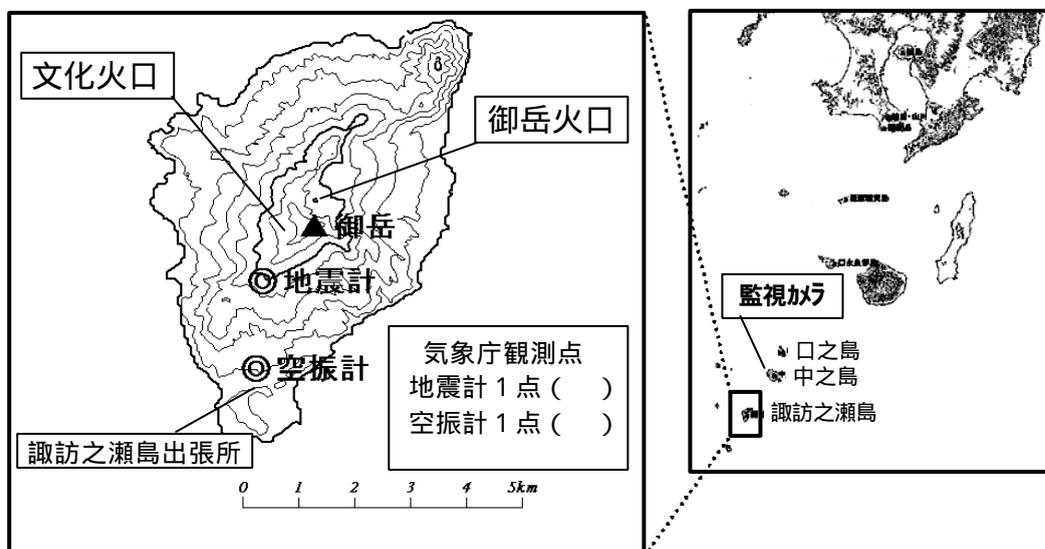


図 1 観測点位置図

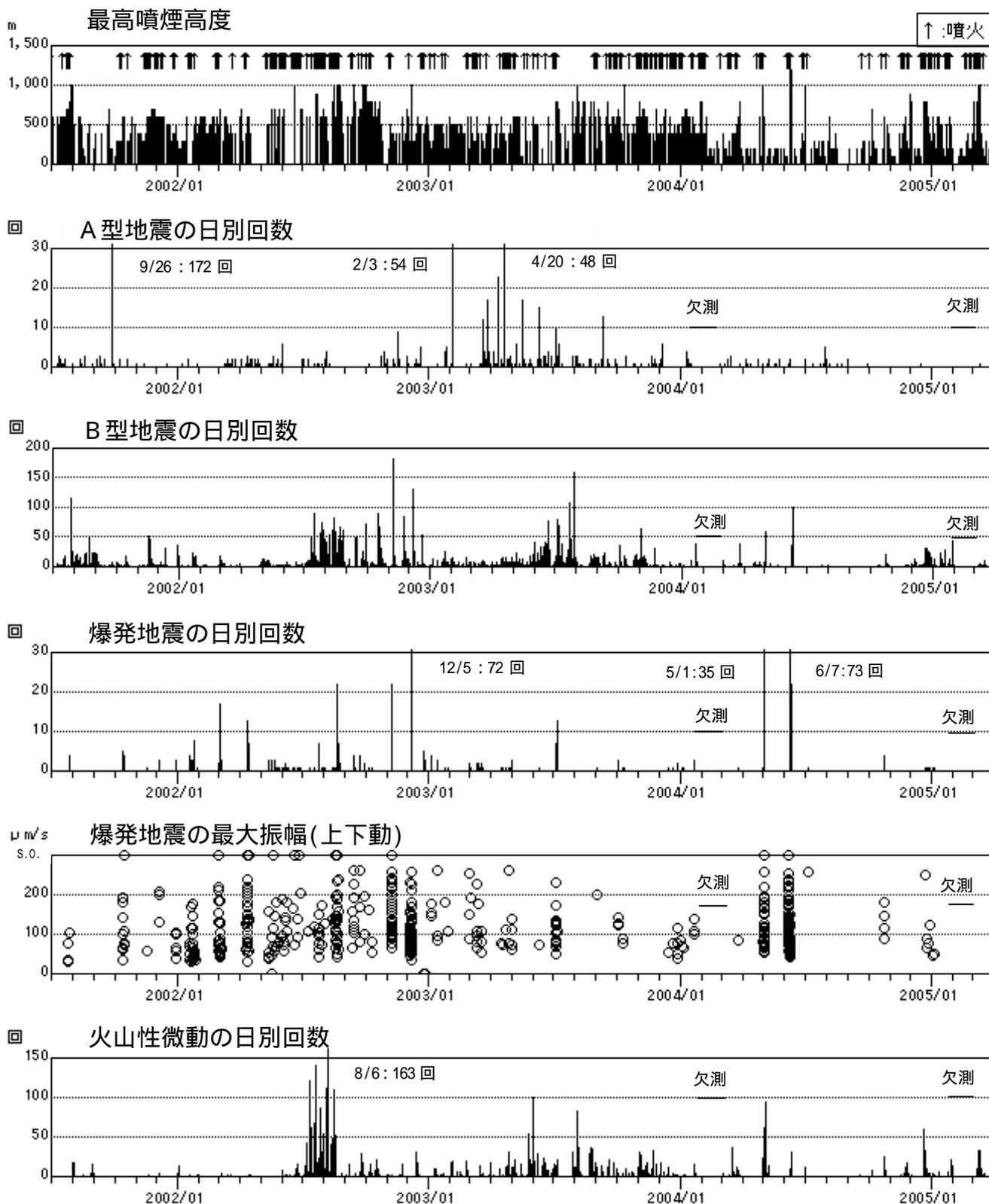


図2 火山活動経過図(2001年7月～2005年3月)  
 ・2004年1月22日から2月26日まで欠測。  
 ・2005年2月6日から3月3日まで欠測。  
 ・2003年3月28日以降、最高噴煙高度は監視カメラによる観測値と十島村役場諏訪之瀬島出張所の報告値のうち高い値を表しています。

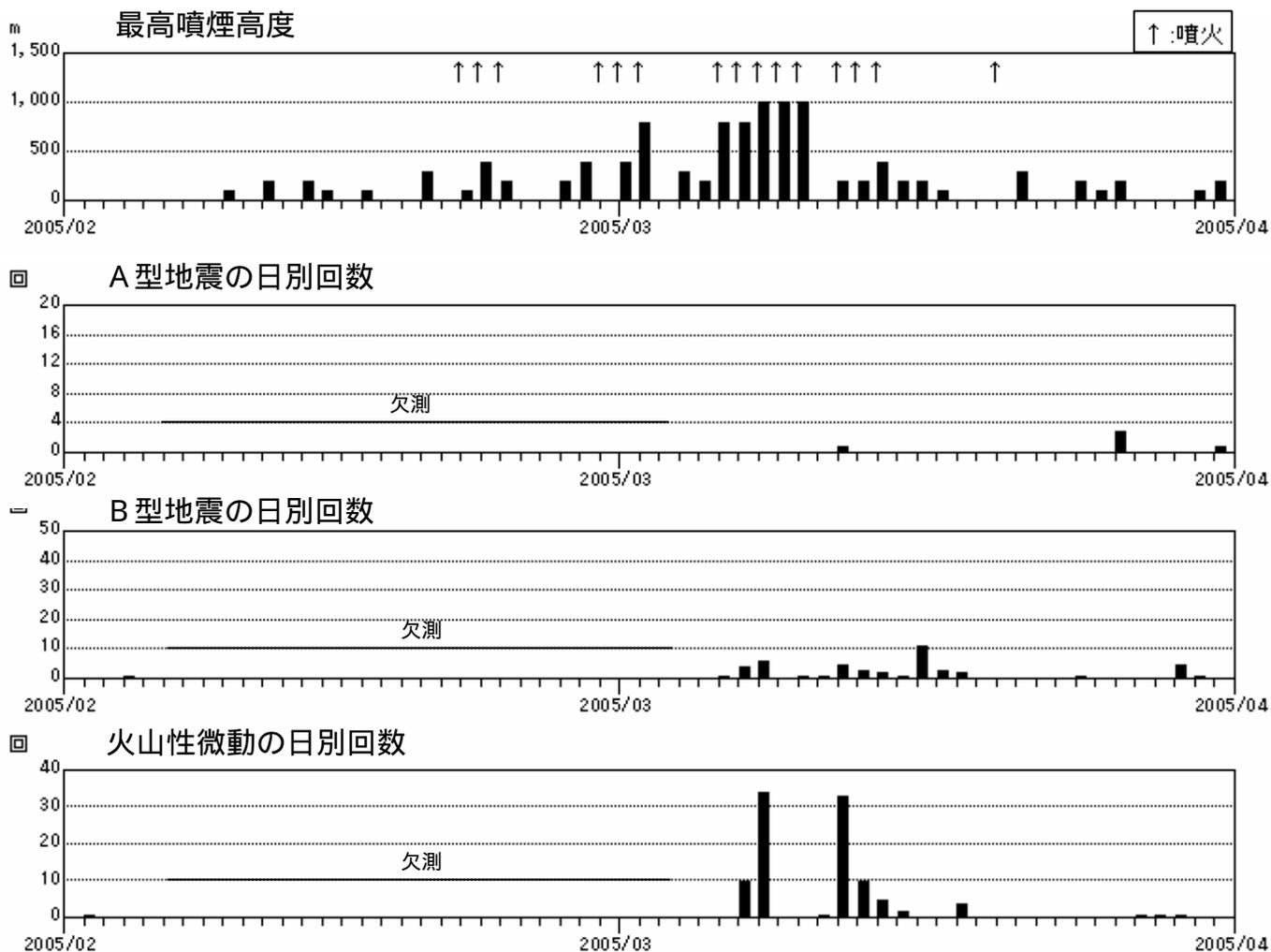


図3 火山活動経過図(2005年2月1日～3月31日)

- ・ 2月6日から3月3日まで欠測。
- ・ 爆発地震の発生がないため、日別回数グラフは掲載していません。

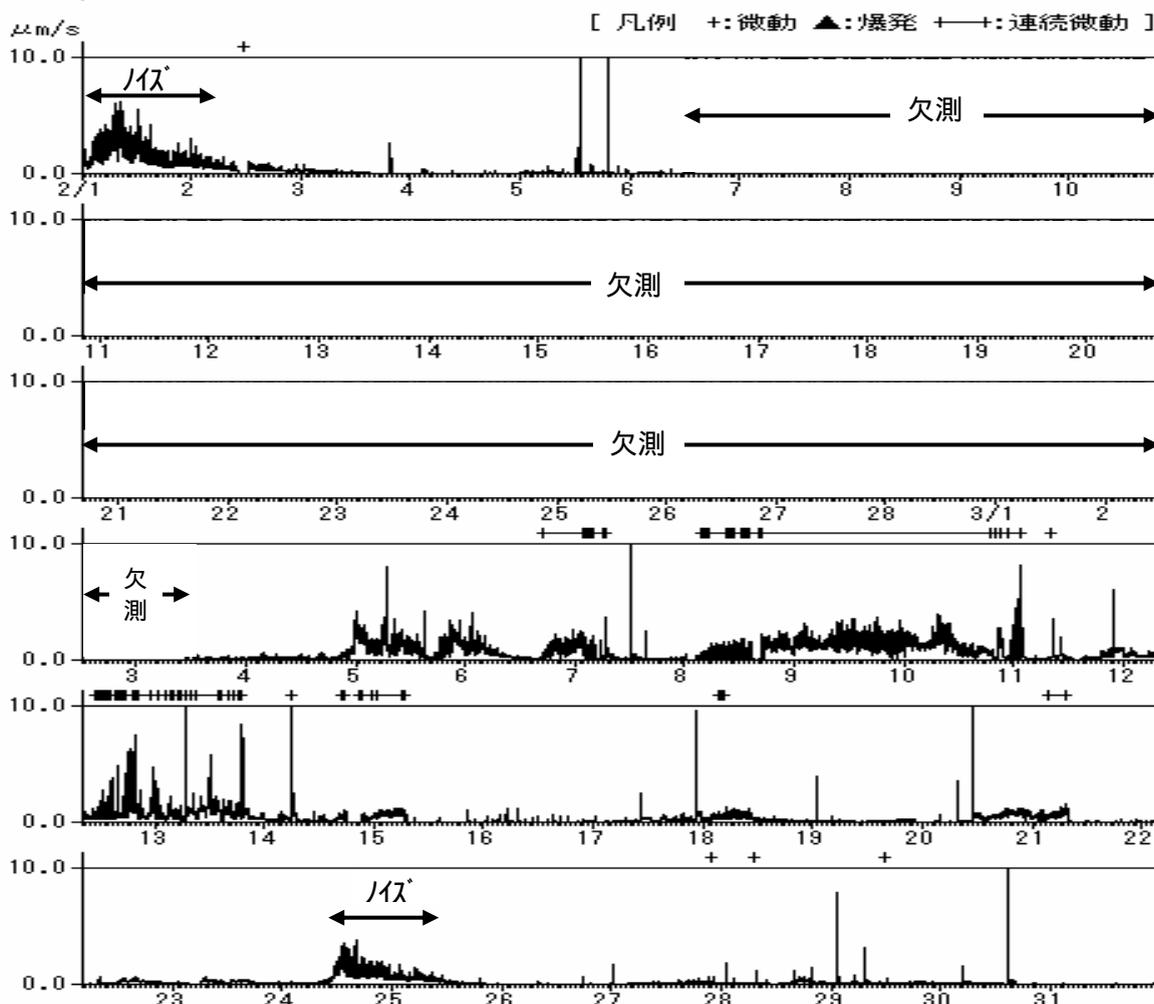


図4 地震計(上下動)の1分間平均振幅の変化(2005年2月1日～3月31日)

- ・ 2月6日から3月3日まで欠測。
- ・ 3月は時々連続微動が発生した。

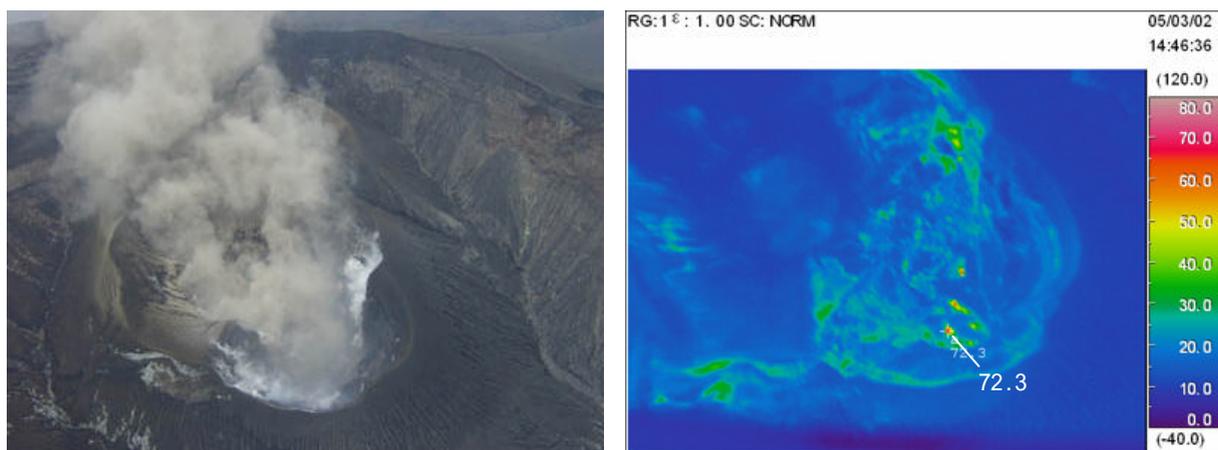


図5 上空からの観測結果（3月2日、火口の北東側から撮影）

- ・ 噴火中であり、灰白色の噴煙を高さ200～300mに上げていた。
- ・ 火口底及び火口壁南西側等に温度異常の部分が認められる。

(熱映像は赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感じて温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、大気その他の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある)